

第9章 string型とchar型 その2



この章では、文字列操作で役に立ちそうなメソッドの解説をします。

stringクラスにはFormat静的メソッドがあります。これは、書式付き文字列を作成します。いくつかのバージョンがありますが、よく使うのは

```
string.Format("書式制御文字列", 引数, ....);
```

です。

```
string str = string.Format("{0} = {1} + {2}", x, y, z);
```

と、いった感じで使います。

```
// string08.cs
```

```
using System;
```

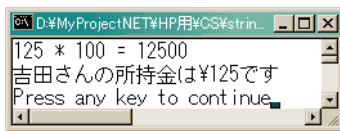
```
class string08
```

```
{
    public static void Main()
    {
        string str;
        int i = 125;
        string name = "吉田";

        str = string.Format("{0} * 100 = {1}", i, i * 100);
        Console.WriteLine(str);

        str = string.Format("{0}さんの所持金は{1:c}です", name, i);
        Console.WriteLine(str);
    }
}
```

実行結果は、次のようになります。



IndexOfメソッドは、いくつかのバージョンがありますが、このオブジェクト内から、文字列や文字を検索して最初に見つかったインデックス(先頭が0)を返します。

これと逆に最後に見つかったインデックスを返すのがLastIndexOfメソッドです。

```
// string09.cs
```

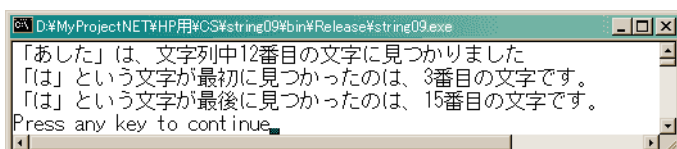
```
using System;
```

```
class string09
```

```
{
    public static void Main()
    {
        string str = "今日はよい天気ですが、あしたはどうなるかわかりません";

        Console.WriteLine("「あした」は、文字列中{0}番目の文字に見つかりました",
            1 + str.IndexOf("あした"));
        Console.WriteLine("「は」という文字が最初に見つかったのは、{0}番目の文字です。",
            1 + str.IndexOf('は'));
        Console.WriteLine("「は」という文字が最後に見つかったのは、{0}番目の文字です。",
            1 + str.LastIndexOf('は'));
    }
}
```

実行結果は次のようになります。



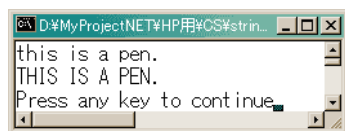
stringクラスのToLowerメソッドは、このオブジェクトの文字をすべて小文字にします。ToUpperメソッドは大文字に変換します。

```
public string ToLower();  
public string ToUpper();
```

サンプルのプログラムを見てみましょう。

```
// string10.cs  
  
using System;  
  
class string10  
{  
    public static void Main()  
    {  
        string str = "This Is A Pen."  
        string strSmall, strBig;  
  
        strSmall = str.ToLower();  
        Console.WriteLine(strSmall);  
  
        strBig = str.ToUpper();  
        Console.WriteLine(strBig);  
    }  
}
```

実行結果は、次のようになります。



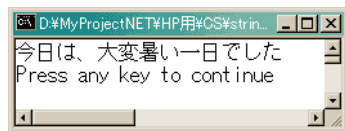
stringクラスのInsertメソッドは、このオブジェクトの指定されたインデックス位置に、文字列を挿入します。

```
public string Insert(  
    int startIndex,  
    string value  
);
```

startIndexは、挿入を開始するインデックス、valueは挿入する文字列です。

```
// string11.cs  
  
using System;  
  
class string11  
{  
    public static void Main()  
    {  
        string str = "今日は、暑い一日でした", very = "大変";  
  
        Console.WriteLine(str.Insert(4, very));  
    }  
}
```

実行結果は、次のようになります。



[\[C# Index\]](#) [\[総合Index\]](#) [\[Previous Chapter\]](#) [\[Next Chapter\]](#)

Update 11/Aug/2006 By Y.Kumei

当ホーム・ページの一部または全部を無断で複写、複製、転載あるいはコンピュータ等のファイルに保存することを禁じます。